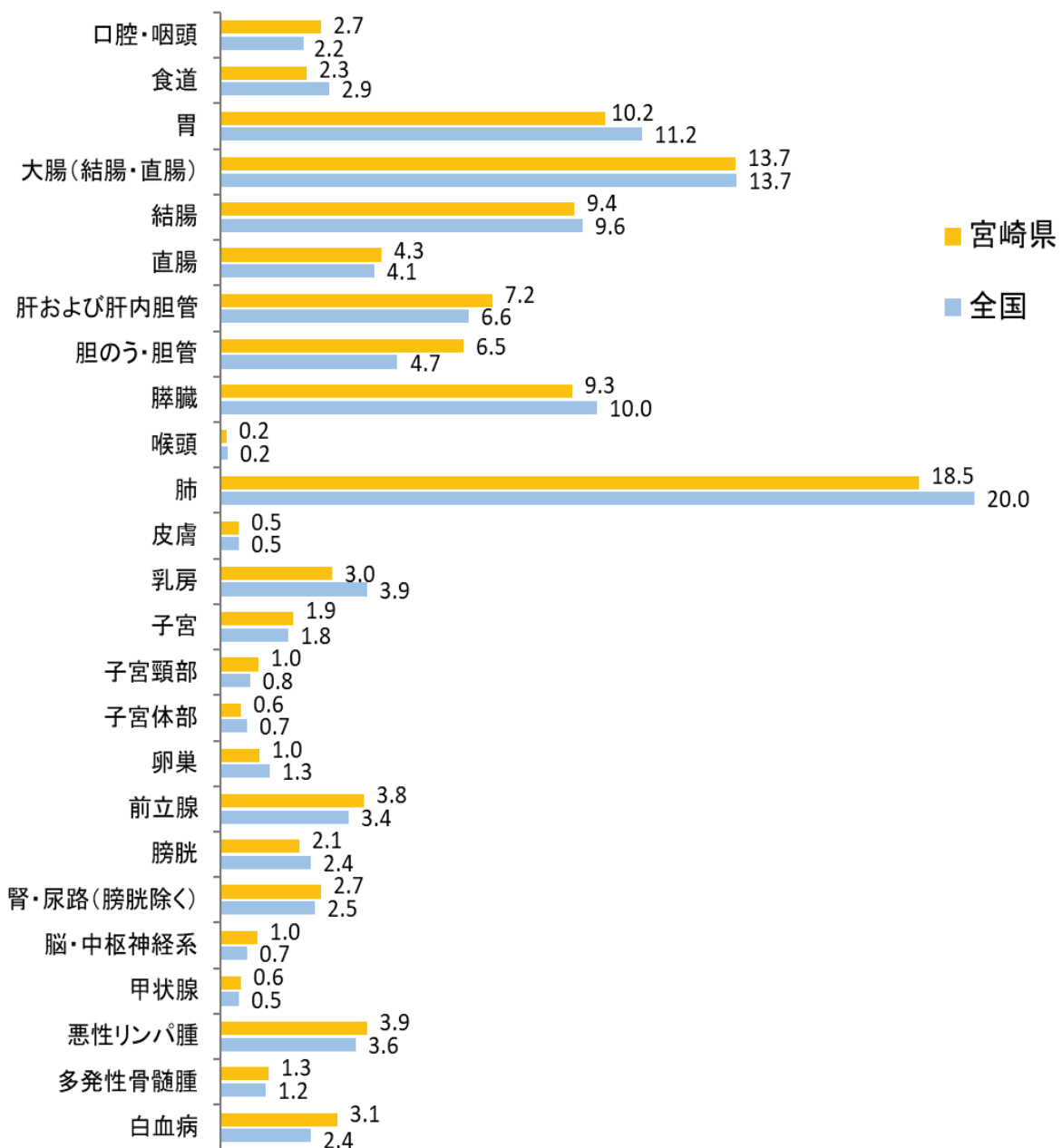


5 2020年がん死亡の概要

(1) 全体の概要 : 表9から作成

2020年宮崎県において、がんによる死亡は、男性2,058人、女性1,506人の合計3,564人であった。総計より、割合が高い部位は肺18.5%であり、大腸(結腸・直腸)13.7%、胃10.2%と続く。件数で見ると、男性では肺442件、大腸(結腸・直腸)293件、胃243件が上位を占めており、前立腺は136件であった。女性では肺219件、大腸(結腸・直腸)194件、膵臓172件が上位を占めており、乳房は106件であった。

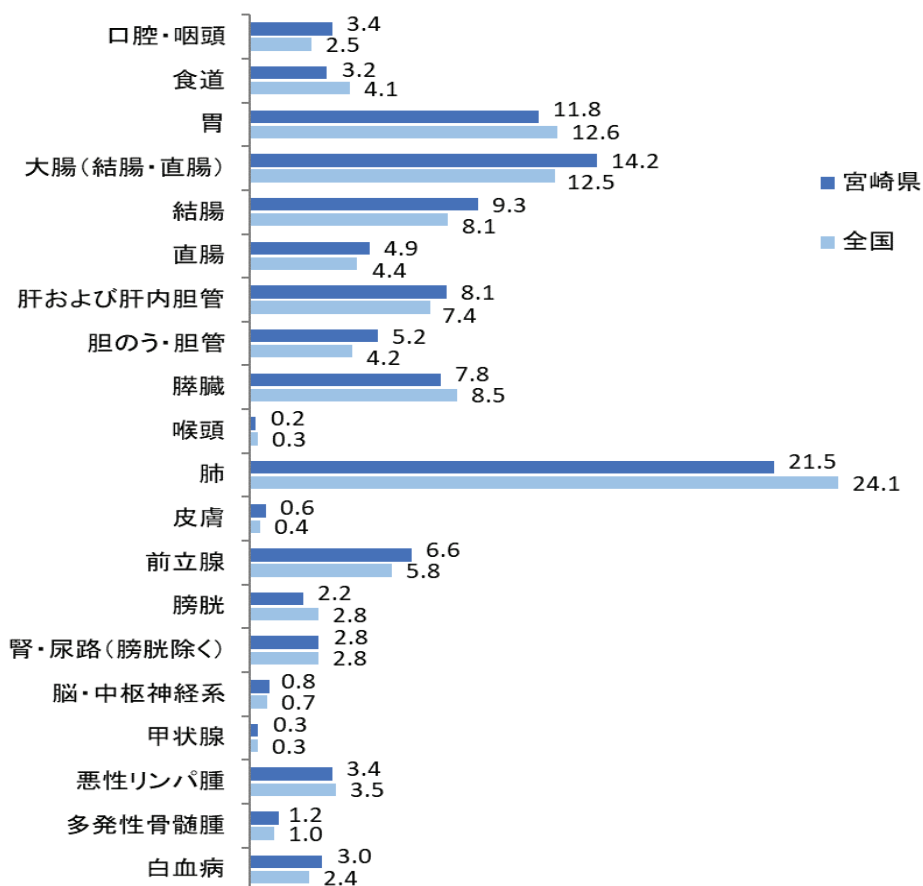
2020年死亡部位別割合(%) (全国比較)



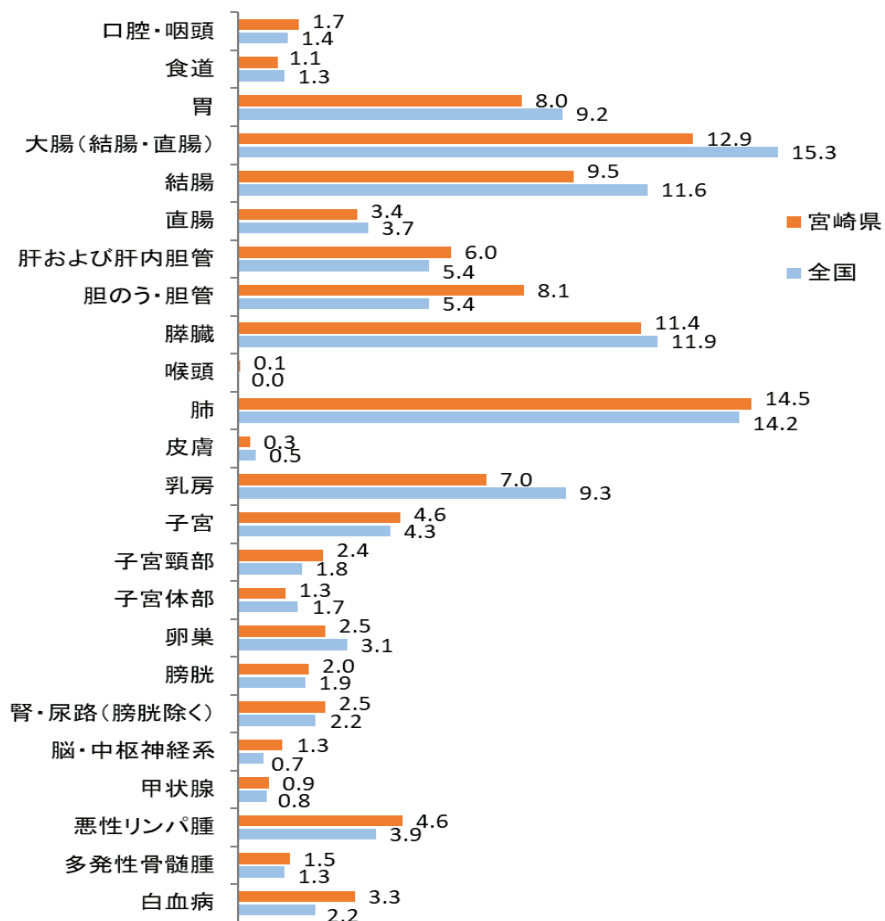
出典：全国値は、公益財団法人 がん研究振興財団 「がんの統計 2022」

資料編 2. ICD-10 三桁分類別がん死亡(死亡数・割合) (2020年) から抜粋

男性 死亡部位別割合(%) (全国比較)



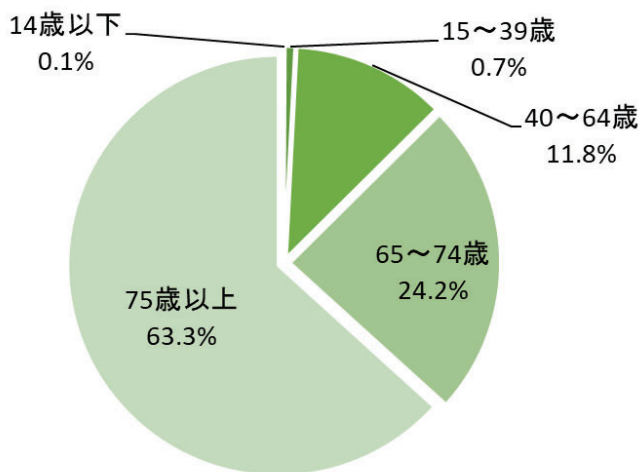
女性 死亡部位別割合(%) (全国比較)



(2) 年齢階級別に見たがんの死亡 : 表 10 から作成

年齢階級別に見ると、75歳以上の割合は63.3%、65～74歳24.2%であった。男性では、75歳以上が60.0%、女性では67.7%であった。部位別に見ると60歳から大腸（結腸・直腸）、肺、65歳から胃、肝および肝内胆管、膵臓の件数が増加している。

全体(件)	
14歳以下	3
15～39歳	26
40～64歳	419
65～74歳	861
75歳以上	2,255
合計	3,564



男性(件)	
14歳以下	1
15～39歳	11
40～64歳	235
65～74歳	576
75歳以上	1,235
合計	2,058

女性(件)	
14歳以下	2
15～39歳	15
40～64歳	184
65～74歳	285
75歳以上	1,020
合計	1,506

